

宮城県議会

2026.4.24 発行  
最終号

# WEB版 みやぎ県議会だより

宮城のいま、議会から。

宮城県議会庁舎前

## 令和8年2月定例会

※クリックしていただくと各ページの最初の画面に移動します

- [定例会のあらまし](#)
- [代表質問](#)
- [一般質問](#)
- [県議会コンサート](#)
- [予算特別委員会\(総括質疑\)](#)
- [常任委員会](#)
- [議決した議案等](#)
- [議長記者会見](#)



## 2月定例会のあらまし

第399回宮城県議会(2月定例会)は2月17日から3月18日まで、30日間の会期で開かれ、令和8年度宮城県一般会計予算など110議案を原案どおり可決・承認・同意しました。

# 代表質問



■令和8年2月25日

代表質問では、「仙台空港」に関することや、徴収が開始された「宿泊税」「病院再編」などについて、議論を交わしました。

代表質問の様子

～ 会派名略称 ～

自由民主党・県民会議(自民)、みやぎ県民の声(県民の声)、日本共産党宮城県会議員団(共産)、公明党県議団(公明)、立憲・無所属クラブ(立無ク)、21世紀クラブ(21世紀ク)、日本維新の会(維新)



横山隆光議員  
(自民)



議員名簿



録画

## 質問 仙台空港の更なる発展について

仙台空港ターミナルビルのリニューアル工事は、更なるインバウンド需要への対応や新規路線就航に向けた重要な投資であり、県も積極的に取り組むべきと考えるが、今後の取組方針はどうか。

### 土木部長 仙台空港の更なる発展に向け、関係者と緊密に連携しながらしっかりと取り組む と回答

今回のリニューアルでは、最新保安検査機器の導入や検査レーンの増設などにより搭乗手続き時間が短縮されるほか、東北の魅力や味覚を体験できる商業空間が整備されると聞いており、誰もが快適に利用できる、賑わいと活気に満ちた、東北のゲートウェイとして相応しい空港に生まれ変わるものと大いに期待している。引き続き、仙台国際空港株式会社をはじめ、関係者の方々と緊密に連携しながら、仙台空港の更なる発展に向け、しっかりと取り組む。

その他の質問 村井知事の政治姿勢について／防災庁・防災大学の宮城県誘致について／次代を担う子供の可能性を伸ばす学校教育の充実と環境整備について／県民の安全を守る警察関係について／持続可能な農業振興について／J-クレジット制度における森林管理プロジェクトについて／ツキノワグマ対策について／宿泊税について／地域医療について／フッ化物洗口の普及促進について／地域を支える建設産業について

## 質問 宿泊税を通じた「地方自治の深化」と観光イノベーション創出について

宿泊税に協力をいただいている宿泊事業者や宿泊者が、納税して良かったと実感できる実効性ある観光振興施策を講じるため、県内市町村が等しく観光イノベーションに挑戦できるよう、宿泊税を原資とする仙台市以外の市町村への交付金配分基礎は、仙台市と同様に1人1泊当たり200円とすべきと考えるがどうか。

### 経済商工観光部長 宿泊客の仙台市への一極集中という課題解決に向け、県が主体的に取り組む と回答

観光振興に関する我が県の大きな課題の一つが宿泊客の仙台市への一極集中であり、その解決に向けては県が主体的に取り組むべきものと考えている。来年度は、宿泊税市町村交付金に加え、認知度向上に向けたプロモーションの強化や、地方部への周遊促進に向けたバスツアーの造成等に取り組むこととしており、今後とも県と市町村が役割分担を図りながら緊密に連携を図ることで、本県観光の持続的な発展と更なる高付加価値化に取り組む。



佐藤仁一議員  
(県民の声)



議員名簿



録画

その他の質問 知事就任20年と東日本大震災から15年の歩みとミライ／次世代産業の再起と「広域北進」を支える産業・物流インフラの抜本的な強化について／石巻ー酒田をつなぐ「ウエストライン」による付加価値の創造／人口減少と多核型多極機能な県土づくりについて／宮城県の教育水準の抜本的改革について／地方消費税の2か年間の停止議論における本県の影響と対策について

# 質問 県民の命を守る地域医療と病院再編問題について

仙台赤十字病院と県立がんセンターを統合する新病院の基本計画では、職員数は850名となっている。2024年4月1日現在、二つの病院で働く職員1,263名から413名も減らされるのは問題だ。患者の命と職員の人生がかかっている。すべての職員の雇用と処遇を守ることを求めるがどうか。



ふなやま由美議員  
(共産)



議員名簿

## 知事 職員一人一人の意向を踏まえ丁寧に対応していく と回答

職員の処遇や雇用については、病院機構と連携しながら、職員の意向把握に努めるとともに、統合新病院への身分移行や県立病院機構内での異動、公立病院等への就職あっせんなど、職員一人一人の意向を踏まえ丁寧に対応していく。

また、新病院に移行する職員の現給保障等についても、今後、両法人間の給与体系の比較などにより、職員への影響を改めて精査した上で、その取扱いについて検討していく。



録画

その他の質問 国政の重要課題に関する知事の政治姿勢／新年度予算と県民の暮らしを支える提案／国民健康保険制度について／東日本大震災から15年を迎える本県の課題

## 代表質問・一般質問とは？

### 代表質問について

- ・ 2月と9月に5人以上の所属議員を有する会派の代表が行います。
- ・ 質問時間は40分で、答弁を含めて、概ね80分で行われます。

### 一般質問について

- ・ 議員個々の立場から行います。
- ・ 質問時間は30分で、答弁を含めて、概ね60分で行われます。
- ・ 質問者の人数、会派等への割振り及び質問順位は定例会ごとに決定されます。



# 県議会コンサート



令和8年2月17日、県議会庁舎1階ラウンジにおいて第76回県議会コンサートを開催しました。

今回は、Lunetteの皆様をお迎えし、フルート、ピアノ、コントラバスによるジャズ演奏を披露いただきました。

第76回県議会コンサートの様子  
(令和8年2月17日開催)

宮城県議会 コンサート

検索

クリック!!



# 一般質問

■令和8年2月26日～3月4日

※令和8年2月28日～3月2日は休会です。

一般質問では、「震災伝承」に関することや「教育施策」について、多くの議員が取り上げたほか、「医療・福祉」「観光・産業」に係る施策などについて、幅広く議論を交わしました。



一般質問の様子



## 質問 地域経済の再生について

宮城県の地域経済を支えてきたのは、地域に根ざした中小企業・小規模事業者であり、これらの事業継続が「富県みやぎ」の実現につながる。物価高騰に苦しむ中小企業・小規模事業者の事業継続には価格転嫁が不可欠であり、効果的な支援策を早急に打ち出すべきと考えるがどうか。

### 知事 多くの中小企業が円滑に価格転嫁を行うことができる環境整備に努める と回答

県では、国や経済団体などと協定を締結し、価格転嫁に関する機運醸成に努めてきたほか、製造業向けに価格転嫁セミナーも開催したところである。一方、県内の中小企業に広く決め細かな支援を届けることが今後の課題であることから、来年度から新たに「宮城県価格転嫁支援サポーター制度」を開始し、多くの中小企業が円滑に価格転嫁を行うことができる環境整備に努める。



録画

その他の質問 仙台塩釜港について

石川光次郎議員  
(自民)



議員名簿

令和8年2月26日 質問

## 質問 仙台医療圏の病院再編計画について

がんを総合的に診療するという観点から、仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合新病院では、現行のがんセンターの役割をどの水準で担保していくのか。また、政策的がん医療の提供範囲と、これを担保する人材確保及び財政支援についてはどうか。

### 知事 基本計画の実現に不可欠な医師の確保と、財政支援を行う必要があるものと考えている と回答

統合新病院の基本計画において、現在がんセンターが担っている高度ながん医療の水準を維持するとともに、がん患者を総合的に診療できる機能を有する病院としての姿が示されていることから、基本計画の実現に不可欠な医師の確保に取り組むとともに、政策医療としてのがん医療を継続的に提供していく観点からも、県として財政支援を行う必要があるものと考えている。



かっち恵議員  
(立無ク)



議員名簿

令和8年2月26日 質問



録画

その他の質問 女川原発広域避難計画について

# 質問 仙台塩釜港脱炭素化推進計画の現状について

東北のゲートウェイ臨空臨海都市である宮城県の成長戦略は、時代に即した仙台塩釜港の整備を実現することと考える。2050年のカーボンニュートラル社会の構築に向けた手段として水素を位置づけるべきと考えるが、2030年までの期間に実現可能な取組の現状はどうか。

**土木部長** 港湾立地企業における取組状況のフォローアップを行いながら、水素燃料への転換も含めた取組を推進していく と回答

港湾における水素利用については、現在、水素等を燃料とした荷役機械の実用化が進められていることから、仙台塩釜港においても導入が促進されるよう取り組んでいく。

県としては、カーボンニュートラルポートの形成に向け、引き続き港湾立地企業における取組状況のフォローアップを行いながら、水素燃料への転換も含め、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を推進していく。



その他の質問 宮城の観光と宿泊税活用について



伏谷修一議員  
(自民)



議員名簿

令和8年2月26日 質問



高橋克也議員  
(自民)



議員名簿

令和8年2月26日 質問

# 質問 宮城県と仙台市の連携強化について

仙台市の特別市構想への参加表明について、事前に把握していたのか。また、認定された場合の県の総合調整機能、財源、住民代表機能はどうか。

**知事** 国等への要請活動が実施されていると認識しており、第34次地制調の議論の動向を注視するとともに、全国知事会と連携して対応していく と回答

仙台市の目指す「特別市」は、効率的な都市経営を目的に、指定都市市長会が創設を提案しており、その早期実現に向け、国等への要請活動が実施されていると認識している。

一方で、国の「第30次地方制度調査会」等においては、道府県の広域調整機能の低下や、道府県の財源が減少することによる周辺市町村に対する行政サービスへの影響、住民代表機能のある区の必要性などの懸念が示されている。

1月に発足した「第34次地方制度調査会」において、「大都市地域における行政体制」の議論が行われることも踏まえ、その動向を注視するとともに、全国知事会と連携しながら、しっかりと対応していく。



その他の質問 宮城県の安全・安心な子育て環境／宮城県の安全・安心なまちづくり



遠藤伸幸議員  
(公明)



議員名簿

令和8年2月27日 質問

## 質問 東日本大震災の伝承について

東日本大震災の発生から15年を迎える。震災を直接知らない世代が増える中、震災の記憶と教訓を分かりやすく発信し学びに繋げる活動は今まで以上に重要になるが、震災伝承の意義と価値、直面する課題への認識はどうか。

### 知事 震災伝承の取組は大変意義深く、価値のあるものと認識している と回答

繰り返し大きな災害に見舞われてきた我が国にとって、将来起きる災害から命を守り、同じ悲しみを繰り返さないためにも、震災伝承の取組は大変意義深く、価値のあるものと認識している。  
一方、時間の経過により、震災を知らない世代が増え、記憶の風化も懸念されることから、震災の記憶や教訓を、しっかりと伝え継いでいくことが重要であると考えている。



録画

その他の質問 外国人材の受入れと共生について  
がん対策の推進について  
動物愛護行政について

## 質問 制度疲労の時代における地方自治の限界と知事の政治判断について

制度疲労が顕在化する中で、いわゆる道州制を含む地方自治制度の抜本的な見直しなど、都道府県制度の限界と課題をどのように認識されているか。また、広域自治体として、市町村への支援の在り方について、全国知事会長の経験を踏まえての考えはどうか。

### 知事 分権型社会の実現に向けた議論を重ねるとともに、市町村と共に我が県の将来を見据えた政策を推進していく と回答

将来にわたって持続可能かつ最適な形で行政サービスを提供するためには、国と地方が連携しながら対応に当たることが肝要であり、あるべき国と地方の役割分担に関して、道州制の導入も含め、丁寧に議論を進めていく必要があると考えている。また、県と市町村が共通の認識と戦略を持ち、社会情勢の変化に合わせて、行政サービスを最適化していく必要があることから、県と市町村の更なる事務処理連携に関する議論を開始する予定としている。



松本由男議員  
(自民)



議員名簿

令和8年2月27日 質問



録画


その他の質問 予算配分の大転換と政治判断について／災害時初動における指揮・統制体制の思想転換について／人口減少社会を前提とした地域構造の再設計について

# 質問 支援が確実に届く県政について

各種支援制度は数多く存在するが、対象者に確実に届いているか疑問が残る。せっかくの制度が県民のかまどに煙を立てる力になりきれていないのではないかと考える。制度は作ればよいというものではなく、情報発信、制度設計や運用方法に改善の余地があると考える。制度対象者にあまねく支援が行き届くような心配りを求めるがどうか。

**総務部長** 対象となる方々に必要な支援をお届けするという本来の目的が達成できるよう、県庁を挙げて改善に努める と回答

各支援事業の担当課においては、事業の企画立案に当たって、関係者からの意見聴取や要望などをもとに、利用件数を想定し、必要な予算を計上するとともに、周知を図っているところであり、想定した利用先に支援が届くよう、できる限りの努力をしている。また、各年度の事業実施結果を評価分析し、必要な改善を図った上で次年度の予算編成につなげることであり、御指摘の課題に対しても、この仕組みが一定程度の解決機能を果たしているものと考えているが、対象となる方々に必要な支援をお届けするという本来の目的が達成できるよう、県庁を挙げて改善に努める。

 その他の質問 民のかまどに煙が立つの精神を宮城県政に生かす／若者が未来を描ける宮城県へ／金利のある時代、財政運営への影響／高齢者が安心して暮らせるためには



**小野寺健議員**  
(維新)



令和8年2月27日 質問

# 質問 宮城県内消防団員支援について

東日本大震災から15年。年間400人以上の消防団員が減少している。また、最近では会社員の消防団員が増加し、災害対応が限定される団員が増えてきている。こうした現状打開のため、団員支援とともに、消防団協力事業者への減免制度の導入を求めるがどうか。

**復興・危機管理部長** 今後、情報収集を行い、有効性などを含め研究していく と回答


県では、消防団員の確保に向け、市町村と連携した各種広報を展開している。また、建設工事入札参加登録資格審査等における加点や、県制度融資における信用保証料の割引などの優遇措置を、消防団協力事業所に講じているところだが、全国3県で実施されている消防団協力事業所に関する法人事業税等の減税措置についても、今後、情報収集を行い、有効性などを含め研究していく。



**村岡たかこ議員**  
(自民)



令和8年2月27日 質問

 その他の質問 若者・女性に選ばれる宮城の実現に向けて／地域福祉の充実について



## 質問 県市連携について

東北の玄関口である旧さくら野百貨店仙台店跡地の都市計画権限は仙台市に移譲されているが、仙台駅西口中心街の魅力化拡充という大義及び県市連携の観点から、「みやぎ発展税」を財源として、再開後の建物フロアを県が借り上げ、防災庁地方機関などを誘致することで事業者のインセンティブとすべきと考えるがどうか。

**知事 政令市として都市計画法の権限を持っている仙台市に検討いただきたいと考えている と回答**

発展税については、災害対応、産業振興、企業誘致と目的を明確にして使用している。旧さくら野百貨店仙台店跡地は、まさに宮城の顔であるため、非常に関心を持っているところだが、政令市として都市計画法に基づく権限を持っている仙台市に検討いただきたいと考えている。

なお、防災庁の地方機関である防災局の具体的な整備方針は分かっていないが、一緒に誘致活動を行った仙台市とも、よく検討していきたい。

**わたなべ拓議員  
(自民)**



議員名簿

令和8年3月3日 質問



録画

その他の質問 2病院統合について／熊対策について／産業人材確保・育成・定着施策について／選挙期間中の偽・誤情報対策について／宮城県民会館・宮城県民間非営利活動プラザ複合施設の建設費高騰について／債権放棄について

## 質問 多様な学びを保障する教育行政の在り方について

子ども時代の教育体験は挑戦意欲や地域定着につながる大切なものであり、その経験が貴重なものであれば、子どもたちはそれを忘れない。教育政策こそ、持続可能な人口減少対策の最重点施策の基盤に位置付けるべきと考えるがどうか。また、子どもの可能性を広げるため、志教育の理念を制度としてどのように具体化するのか。

**教育長 地域に根ざした主体的な学びを県内全域の学校へ着実に展開し、子どもたちの挑戦を後押ししていく と回答**

志教育を通じて、郷土の魅力や課題を見つめ直すとともに、地域と主体的な関わりを持つ体験をすることで得られた郷土愛や地域や人との繋がりは、将来の地域定着に向けた原動力となり、人口戦略の土台となるものと考えている。

また、昨年度より、児童生徒が地域課題を自ら発見し、地域の方々と協働して解決を目指す課題解決型学習を導入し、実践的な学びへと深化を図っている。こうした地域に根ざした主体的な学びを県内全域の学校へ着実に展開することで、子どもたちの挑戦を後押ししていく。



**三浦ななみ議員  
(県民の声)**



議員名簿

令和8年3月3日 質問



録画

その他の質問 国際協力の経験を地域の力にする取組について／フレイル予防と運転寿命延伸に向けた取組について

# 質問 農畜産業の振興と後継問題について

地域農業の持続的発展には農地の大区画化やスマート農業の推進が重要であり、基盤整備は速やかに完了すべきと考えるが、地域計画の実施状況と基盤整備の採択及び実施期間はどうか。

知事 計画的に基盤整備を実施することで、地域農業の持続的な発展に向け取り組んでいくと回答

県では、今年度から各圏域にモデル地区を設置し、高収益作物の導入支援や、担い手の確保・育成など、市町村の取組を重点的に支援し、そこで得られた成果を他地域へ展開することとしている。

また、「第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画」に掲げる農地利用の高度化について、市町村などの関係機関と連携し、国の予算も活用しながら、計画的に基盤整備を実施することで、地域農業の持続的な発展に向け取り組んでいく。



録画

その他の質問 村井県政の推進について／人口減少対策について／みやぎの教育環境の向上について／外国人との共生社会の構築について



高橋啓議員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月3日 質問



藤原益栄議員  
(共産)



議員名簿

令和8年3月3日 質問

# 質問 JR仙石線のワンマンカー化について

JR東日本は3月14日のダイヤ改正に合わせ仙石線のワンマンカー化を実施しようとしている。同線は海岸線を走り、湾曲したホームもある。また、32駅中16駅が夜間無人駅であり、仙台に近づくにつれ混雑する。県は県民の安全性確保の観点から、ワンマンカー化の見直しを申し入れるべきではないか。

企画部長 ハード・ソフト両面での安全確保に向けた環境整備をJR東日本に働きかけていくと回答

県では、これまで、誰もが安心して利用できる鉄道の更なる整備促進と利便性の向上に向け、県議会や沿線市町の代表などを構成員とする宮城県鉄道整備促進期成同盟会と一体となって、安全確保対策をJR東日本に要望してきた。

公共交通においては、高齢者、障害者をはじめ、誰もが安全安心に利用できる輸送サービスが提供されることが非常に重要であることから、沿線市町とともに状況を確認しながら、ハード・ソフト両面での安全確保に向けた環境整備をJR東日本に働きかけていく。



録画

その他の質問 みやぎ型管理運営方式について／「資源物」管理のヤード問題について  
利府町道在加瀬線・多賀城市道名古屋線の県道昇格について／文化財行政について



村上智行議員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月4日 質問

## 質問 生成AI時代の偽・誤情報対策と選挙の公正確保等について

選挙の公正確保に向けた偽・誤情報対策に当たり、表現の自由や検閲禁止への配慮を大前提に、行政が関与し得る範囲の線引きと、判断主体・判断手続きの基本設計についてどうか。

総務部長 有識者検討会において、4つの原則を前提に行政の関わり方等も含めた検討が行われる予定 と回答

選挙における偽・誤情報への対応については、憲法が保障する表現の自由との関係から、個別の情報真偽判定への行政の関与は厳に慎重であるべきとの認識に立つて行うべきものと考えている。

こうした基本的な考え方は、県が設置した有識者検討会においても共有されており、今後の議論を進めるに当たっては、表現の自由に留意すること、民間主体で取り組むこと、透明性を確保すること、行政による介入は必要最小限にすること、という4つの原則を前提に、行政が関与しうる範囲の線引きや、判断主体・判断手続きの基本設計について検討が進められるものと考えている。



録画

その他の質問 持続可能な財政基盤の確立と「宮城の真の自立」に向けた出口戦略について／本県農業の諸課題について

## 質問 教育施策について

令和9年度に開設予定の「(仮称)宮城県広瀬ideal高等学校」の入試選抜について、中学校での成績や生活状況だけで判断せず、志願者の個性や特性を尊重して、音楽や美術、ITやデジタルなど、生徒の特技や能力、学ぶ意欲を評価する総合型選抜を導入し、多様な人材を受け入れるべきと考えるがどうか。

教育長 生徒の主体性や将来への意欲などを総合的に評価する制度として、新たにアイデアル選抜を導入する と回答

入学者選抜においては、大学進学を希望する生徒や、自分のペースで学びたい生徒、基礎から学び直したい生徒など、多様な教育的ニーズや様々な背景を有する生徒の志願を見込んでおり、受験生の多様な能力や適性、学びへの意欲などを多面的に把握することが特に重要であることから、従来の選抜方法に加え、志願理由書や面接等を通じて、生徒の主体性や将来への意欲などを総合的に評価する制度として、新たにアイデアル選抜を導入することとした。

選抜方法等について、引き続き丁寧に周知し、中学生が夢や希望を持って受験できるよう取り組んでいく。



録画

その他の質問 宮城の振興施策について／子育て・福祉施策について



大池康一議員  
(公明)



議員名簿

令和8年3月4日 質問

# 質問 ローコストアリーナ構想について

宮城県立劇場と仙台市の音楽ホールの想定する公演は同様で、競合も多いと感じているが、県立劇場特有のコンセプト、機能分担や棲み分けをどう設定・構築し、発信していくのか。

## 環境生活部長 県及び仙台市が実施した需要想定調査において、十分な需要が見込まれるとの結果が得られている と回答

県及び仙台市が実施した需要想定調査において、仙台市内に2,000席規模のホールが2つあっても、供給過剰となることは想定されにくく、十分な需要が見込まれるとの結果が得られている。

県では、ポピュラー音楽やオペラ、バレエ、ミュージカルを初めとした各種公演および大会利用等ができる多目的ホールを計画し工事を進めている。一方、仙台市では、仙台フィルハーモニー管弦楽団の活動拠点など、生の音の響きを重視した音楽ホールを計画している。ロングラン公演や修繕時の相互補完も可能となることから、両ホール間で施設利用計画等の情報共有を図るとともに、施設の特徴について情報発信を行い、令和10年度の開館に向けた機運醸成に努める。



録画

その他の質問 森林生態系の回復とクマ対策について



藤倉知格議員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月4日 質問



平岡静香議員  
(県民の声)



議員名簿

令和8年3月4日 質問

# 質問 東日本大震災の記憶・教訓と伝承について

伝承のゲートウェイ機能の役割を担う「みやぎ東日本大震災津波伝承館」からの県内伝承団体への連携実績はどうか。また、風化が懸念される中で、伝承の担い手育成に向けた取組について説明を求める。

## 知事 伝承団体との連携を進めるとともに、次世代における伝承の担い手となる人材の育成に向け取り組んでいく と回答

「みやぎ東日本大震災津波伝承館」からの県内伝承団体への連携実績については、予約受付時や来館者の求めに応じて、県内の伝承施設や伝承団体の案内・紹介を行っている。また、震災伝承の担い手育成については、小中高校生等を対象とした、みやぎ災害伝承ポスターコンクールや、伝承館におけるボランティア解説員認定などを実施してきた。加えて、来年度、補助事業を拡充し、次世代の担い手育成を支援することとしており、引き続き、伝承団体との連携を進めるとともに、次世代における伝承の担い手となる人材の育成に向け、取り組んでいく。



録画

その他の質問 情報流通の諸課題への対処／子どもも大人も安心できる学校

# インターネット中継・録画



宮城県議会

MIYAGI PREFECTURAL ASSEMBLY

インターネット中継

会議録検索システム 宮城県議会トップページ

トップページ

会議名でさがす

議員名でさがす

会派名でさがす

AI生成字幕付き録画映像

## 録画映像（オンデマンド）

※本会議の録画映像をご覧ください。

令和8年2月定例会 2月17日 本会議 開会 【AI生成字幕付き録画映像】



本会議等のリアルタイム中継映像から、過去の録画映像まで、ホームページでご覧いただけます。



宮城県議会 中継

検索

クリック!!

# 予算特別委員会



## ■総括質疑 令和8年3月5日～6日

予算特別委員会では、令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算について、総括質疑が行われ、各分科会においても審査がなされました。主査報告後、採決が行われ、原案どおり可決すべきと決定しました。

予算特別委員会総括質疑の様子



中島源陽委員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月5日 質問

## 質問 令和8年度予算編成の基本的な考え方について

現在220万人台の本県人口が、2050年には183万人になると予測されており、市町村別に見ると、仙台都市圏は10%程度の減少率である一方、仙台都市圏から離れるほど40~50%以上の高い減少率となっている。こうした本県の人口減少の特徴を、予算編成の基本的な考え方にどのように反映したのか。

知事 来年度予算において、人口減少対策を重点項目に位置づけ、5つの施策を打ち出したと回答

本県では、製造業等の誘致を頑張っているところだが、まだまだサービス産業、第3次産業が県経済の中心であることから、人口減少は最も大きな影響が出てくると考えている。

先の知事選で「人口減少に負けない、豊かさあふれる宮城の実現」を公約に掲げ、来年度予算においても、人口減少対策を重点項目に位置づけ、「若者・女性に選ばれる宮城」や「結婚・出産・子育て支援」などの5つの施策を打ち出した。また、地域の実情に応じた対策として、各地方振興事務所、地域事務所における若者の定着などに向けた取組を継続するほか、少子化対策に係る市町村交付金や、市町村におけるDXを推進する取組を拡充することとしている。



録画

その他の質問 令和8年度の個別事業予算について

## 質問 歳入について

基金全体の数と残高はどうか。また、過去3年の基金運用益の実績と来年度の基金運用収入の根拠はどうか。

会計管理者 今年1月末現在での基金の数は43で、各基金所管課において基金運用益を算出し歳入予算に計上している と回答

今年1月末現在での基金の数は43で、基金残高は約4,246億円である。運用実績は、預金と債券運用によるものがあり、令和5年度は、預金によるものが約900万円、債券によるものが約1億5,600万円、合計約1億6,500万円であった。令和6年度は、預金によるものが約2億7,200万円、債券によるものが約2億9,800万円、合計約5億7,000万円であった。令和7年度は今年1月末時点で、預金によるものが約5億2,700万円、債券によるものが約3億7,200万円、合計で約8億9,900万円となっている。

予算編成に当たっての基金運用収入の根拠としては、出納局からの、預金及び債券の見込み利率や、預金と債券との運用比率の情報提供をもとに、各基金所管課において、運用益を算出の上、歳入予算として計上している。



録画

その他の質問 令和8年度予算編成について/宿泊税関連事業について



荒川洋平委員  
(県民の声)



議員名簿

令和8年3月5日 質問

# 質問 コスメ・健康関連産業集積促進事業について

新たな成長分野の企業誘致・産業育成と、女性が働きやすい職場環境の向上のどちらを主目的とするのかなど、本事業の戦略的な位置づけはどうか。

経済商工観光部長 女性の活躍が進んでいる企業の集積を目指し、モデルケースとして、コスメ・健康関連産業に焦点を当てたものである と回答

本事業は「コスメ・健康関連産業」の集積を図り、若者女性の県内定着を促進する政策と位置付けているが、その鍵となるのは、女性が働きやすく魅力を感じる産業の集積である。

先行している佐賀県の取り組みでは、佐賀県唐津市の唐津コスメパークへの関連企業の集積により創出された約200名の雇用のうち、20代から40代を中心に従業員の約7割を女性が占めていると伺っている。このように、多様な働き方が尊重され、女性の関心が高く、女性の活躍が進んでいる企業の集積を目指し、モデルケースとして、コスメ・健康関連産業に焦点を当てたものである。



録画

その他の質問 八潮市道路陥没事故を受けた対策について  
水産関係事業について  
職員確保対策について



熊谷一平委員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月5日 質問



杉原崇委員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月5日 質問

# 質問 宿泊税を活用した持続可能な観光戦略の構築について

圏域単位で観光の魅力向上に取り組むことで、圏域全体の底上げに繋がることを期待しているが、各市町村にはそれぞれ固有の強みや資源があり、その独自性をいかに伸ばすかも大切である。圏域単位で観光の魅力を引き上げることの意義と、市町村ごとの独自性とバランスをどのように図っていくのか。

知事 各市町村それぞれの施策の共有と住み分けを図り、圏域全体での相乗効果を発揮できるよう取り組んでいく と回答

各市町村が独自性を持って観光振興に取り組むことは大変重要であると考えており、県では市町村交付金等の補助制度を創設し、強気に支援していく。

例えば、松島町では日本三景松島を生かしたアクティビティコンテンツの磨き上げに取り組んでおり、こうした取組の支援を通じて、地域の特色を最大限生かしたコンテンツを県内各地で創り上げることが、圏域ひいては県全体の魅力を高めるものと考えている。一方、滞在時間を延ばし、宿泊に繋げていくためには、広域周遊の促進を図る必要があることから、圏域を所管する地方振興事務所が主体となり、例えば松島町を含む近隣市町村の観光コンテンツをつなぎ合わせるなど、周遊性を高める取組を行うことは意義があると考えている。



録画

その他の質問 養殖業環境変動緊急対策事業について  
図書館電子書籍サービス導入事業について  
オンライン教育センターを核とした教育DXの推進について



## 質問 **DXみやぎ推進事業**について

マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、カードを持たない県民が「デジタル身分証」につながる行政サービスや物価高騰対策支援を受けられないことは、法の下での平等を定めた憲法14条に違反すると思うが、認識はどうか。

**知事** マイナンバーカードは、皆様に所持していただきたいと考えている と回答

マイナンバーカードは保険証としても利用できるようになったことから、皆様に所持していただきたいと考えており、所持のきっかけとしてポイント付与施策を進めている。仙台市におけるみやぎポイントの付与は、郡市長が「経済対策は他にも実施しており、その中の一つである」と話されていた。また、国が実施したマイナポイントの付与も同様に、普及させるために進めていたものである。本県施策も、経済対策を目的としたものではなく、アプリの普及率を高めるために実施した。引き続き、皆様に加入していただき、できれば100%になるよう努力していく。



その他の質問 人口減少対策について  
乳幼児医療費助成事業について

**金田もとる委員**  
(共産)



議員名簿

令和8年3月5日 質問

## 質問 **「被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート」**について

震災後多くの情報が提供されているが、「防災×健康」をテーマとした広域データ分析により、行動に移せていない層や地域を可視化し、重点支援につなげることが必要だと考えるがどうか。

**復興・危機管理部長** コミュニティの自立に向け市町と連携し、NPOや若者の参加を促すなど、地域活動を支援していく と回答

防災や福祉の分野においては、共助の観点から、自治会など地域コミュニティの果たす役割が大きいものと考えている。一方、年月の経過により、コミュニティの再生も様々な状況となっており、自立に課題のある地域があることは認識している。

県ではこれまで、関係市町とも連携し、地域住民の関係性構築のため、自治組織の活動の再生、NPO等の支援団体の関わりや若者の参画による自治会事業の活性化を支援してきた。引き続き、コミュニティの自立に向け市町と連携し、NPOや若者の参加を促すなど、地域活動を支援していく。



その他の質問 誰もが安心して生き生きと暮らせる地域社会づくりについて

録画



**伊藤和博委員**  
(公明)



議員名簿

令和8年3月5日 質問

# 質問 ポケモン連携誘客事業費について

株式会社ポケモンと連携したコラボ企画展「ポケモン天文台」の角田市実施及び「みやぎ応援ポケモン」のラプラスを使用した特設サイトの運営に係る費用について、それぞれの具体的な事業内容と今後の観光振興に繋がる施策はどうか。

**経済商工観光部長** ポケモンを契機として我が県の多様な魅力を発信し、継続的な観光誘客に繋げていく と回答

「ポケモン天文台」は、様々なポケモンの生態と宇宙の不思議を重ね合わせながら、天文学や宇宙科学を映像や模型などを通じて楽しく学べる巡回企画展であり、今年の夏に角田市での開催を予定をしている。

今後、県、県南市町、阿武隈急行株式会社等で構成される実行委員会を設立し、夏祭りなどのイベントや観光資源をPRする機会を設けるなど、角田市のみならず県南地域全体の誘客、認知度向上に取り組むこととしている。また、特設サイトは「ラプラス+宮城巡り」を運営しており、ラプラスの高い認知度と親しみやすさを生かし、県内の観光情報の発信を行っている。サイトを通じた県内周遊促進を図るとともに我が県の多様な魅力を発信し、継続的な観光誘客に繋げていく。



録画

その他の質問

社会全体で支える宮城の子ども・子育てについて／誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくりについて／強靱で自然と調和した県土づくりについて／デジタル技術の活用について／野生鳥獣被害への対策について／災害への対応について



**八島利美委員**  
(自民)



議員名簿

令和8年3月5日 質問

# 質問 財政について

県内総生産が10兆円となったことを考えると、令和8年度の当初予算はやや抑制的ではないかとの印象を受ける。歳出を見ると公共投資が極端に減っているが、これは財政規律の重視によるものか。

**総務部長** 今年度12月の補正予算のように、なるべく前倒しで予算を計上するという考えによるものである と回答

前年度に比べ、確かに公共事業費は減額となっているが、これは公共事業の減ではなく、なるべく前倒しで予算を計上するという考えによるものである。

今年度の12月に大型の補正予算を計上しているが、当初予算を待たず、国から採択がもらえるものは前倒して計上したものだ。今後も、同様に国の補正予算が組まれた際には、当初予算にこだわらず、採択が取れそうなものは積極的に前倒しで予算計上したい。



**渡辺忠悦委員**  
(立無ク)



議員名簿

令和8年3月5日 質問



録画

その他の質問 農政予算について  
土木予算について



菊地忠久委員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月6日 質問

## 質問 DX推進について

県が得た生成AIのノウハウ等を、市町村が自由に活用できる「みやぎDX共有プラットフォーム」を整備し、県全体を一つの「DXチーム」として機能させるべきと考えるがどうか。

知事 県の成果を共有しながら、県全体が一つのチームとなって生成AI活用を進められるように取り組んでいく と回答

県内の市町村では、高度化する業務に対応する専門性や人員の確保が困難な状況にあることから、県における生成AI活用に関する取組のノウハウを市町村に共有することやチャットツールの活用については、大変有意義であると考えている。

県ではこれまでもチャットツールを活用し、県内全市町村の情報担当部署と県が参画する形で、「みやぎDXコミュニティ」を組織し、知見共有や意見交換を日々行っているところであるが、今後、生成AI活用に関する取組についても、県の成果を共有できるよう準備を進めていく。これらの体制等を最大限活用し、またデジタル人材の派遣による支援などとも連動しながら、県全体が一つのチームとなって生成AI活用を進められるように取り組んでいく。



録画

その他の質問 人口減少対策について

## 質問 少子化対策としての多子世帯支援について

子育て世帯にとって、経済的支援は負担がいくら軽減されるかが重要だ。0歳～2歳児クラスの保育料は負担額が大きい。県は市町村が無償化する場合、必要額の2/3を補助しているが、無償化に限らず、多子世帯への負担軽減策も同様の補助をすることは、少子化対策として有意義と考えるがどうか。

保健福祉部長 養育人数に関わらず、幅広い支援策を講じていくということも重要と考えている と回答

少子化対策市町村交付金の中でも多くの事業費シェアを占める「子育て支援サービス利用者負担軽減事業」では、利用者の負担を無償化する場合には補助率3分の2、無償化以外の場合には補助率2分の1としている。本交付金では、より多くの利用者負担軽減に取り組む市町村を手厚く支援するため、無償化を行う事業に対する補助率を嵩上げしている。多子世帯への支援を厚くすることは、少子化対策として有意義である一方、限られた財源を有効に活用しながら、養育人数に関わらず、子育ての負担感を軽減し、幅広い支援策を講じていくということも重要と考えている。



録画

その他の質問 介護事業者への支援策について／防犯アプリについて／ツキノワグマ対策について



さとう道昭委員  
(自民)



議員名簿

令和8年3月6日 質問

## 質問 医療的ケア児支援モデル事業について

医療的ケア児の宿泊を伴う学習について、令和8年度にモデル事業として実施するということが、医療的ケア児が保護者の付添いの有無で学びの機会を左右されないようにするという趣旨か。また、対象となる児童生徒は、県立特別支援学校全体で何人を想定しているか。



柘和也委員  
(県民の声)



議員名簿

令和8年3月6日 質問

### 教育長 令和8年度から、2名を対象に実施する予定としている と回答

本モデル事業は、医療的ケアを必要とする児童生徒に対して、通学支援や宿泊学習への付き添い支援の取り組みを実施することで、医療的ケア児の家族の負担を軽減し、保護者の付き添いの有無に関わらず、教育機会の確保を図るものである。

令和8年度から新たに実施する宿泊学習への付き添い支援については、2名を対象として実施する予定としている。



録画

その他の質問 令和8年度当初予算編成について／県立学校施設整備事業について／スマートエネルギー住宅普及促進事業について／医療型短期入所事業所開設促進事業について／働く障害者のための官民応援共生社会推進事業について／仮設調剤室導入支援事業について／農林水産業担い手対策事業について

## 質問 部活動地域展開推進事業について

学校の部活動指導では、授業に臨む集中力、試験を乗り越える覚悟や忍耐力等が養われおり、部活動地域展開後は、活動拠点の変化だけでなく、放課後や週末の部活動を通じた友達との交流機会や居場所も減少する。部活動地域展開後の学校教育における文武両道の位置付けと、生徒間交流、居場所減少のフォローの在り方はどうか。

### 教育長 生徒の健全育成のため、これからどのような教育活動でフォローしていくのか市町村とともに考えていく と回答

現在進めている部活動の地域展開は、少子化や教員の働き方改革などを踏まえ、持続可能な形で生徒の活動機会を確保するための取組であり、今後は学校と地域が連携しながら、文武両道を支える体制を作っていく必要があるものと認識している。

地域展開が進んでいく中で、生徒の居場所としての役割が弱まるのではないかとの懸念もあることから、部活動が果たしてきた異年齢との交流、責任感や連帯感の涵養などの教育的意義を、これからどのような教育活動でフォローしていくのか、市町村とともに考えていく。



吉川寛康委員  
(21世紀ク)



議員名簿

令和8年3月6日 質問



録画

その他の質問 人口減少対策について



小野寺健委員  
(維新)



議員名簿

令和8年3月6日 質問

# 質問 文化芸術振興に関する施策について

県立劇場はハードだけ整備されればいいというものではなく、ソフト面で文化芸術施策の充実を図っていかねばならない。県立劇場を単なる集客装置ではなく、文化芸術を通じて価値を想像し、地域社会と関係を築き、持続可能な運営を実現する拠点、宮城の芸術文化の象徴となるように努力していただきたいがどうか。

## 知事 県立劇場が、県の文化芸術の中心拠点にとどまらず、東北最高峰の文化芸術拠点となることを目指していく と回答

これまで、委員からは様々な御提案をいただいた。例えば、SNS等を活用した双方向のコミュニケーション、文化と観光・教育・福祉など異分野との連携、貸館収入に依存しない様々な財源確保策、誘客にも繋がる劇場のブランド力の構築など、どれも非常に重要で、しっかりと取り組む必要があると感じている。

県立劇場の開館当初の指定管理が予定される「宮城県文化振興財団」とともに、県も一緒になって、御提案をいただいたことが実現できるよう検討を進め、県立劇場が、県の文化芸術の中心拠点にとどまらず、東北最高峰の文化芸術拠点となることを目指していく。

知事になって21年目に入り、初めて私の思いが込められた箱物となるので、県民のみなさんに喜んでいただけるよう、一緒にいいものをつくりあげてまいりたい。



録画

# 委員会の役割とは？

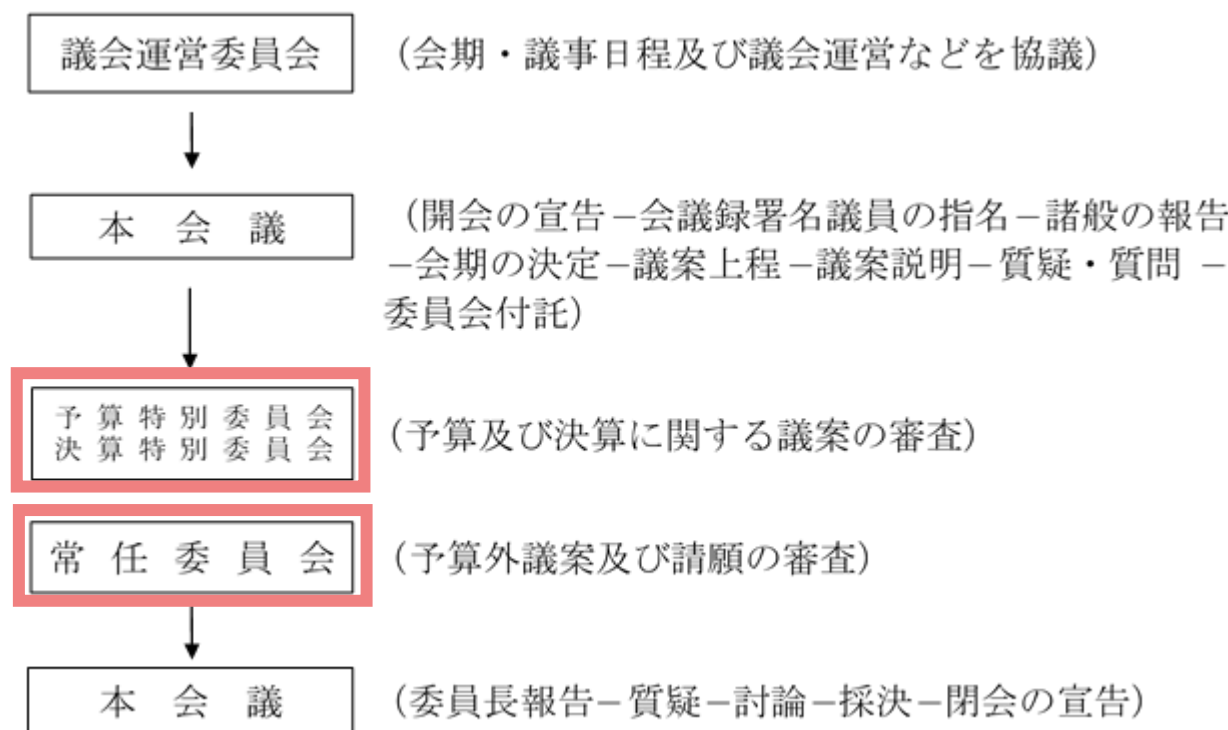
## 委員会について

議会では、主に知事から提出された議案の審査を行います。議案の内容は多岐にわたっており、予算・決算に関するものから条例及び条例外に関するものまであります。

そこで、本会議において最終的な判断を下す前に、所管する委員会に議案の審査を託し、委員会において審査を行います。

その後、本会議において、各委員会の委員長から審査結果の報告が行われ、議案の採決が行われます。

- (例) 予算特別委員会 → 予算に関する議案の審査を行う。
- 決算特別委員会 → 決算に関する議案の審査を行う。
- 常任委員会 → 条例及び条例外議案に関する審査を行う。



# 県議会図書室



宮城県議会図書室は、地方自治法に基づき、議員の調査研究のため昭和23年に設置されました。  
一般の方も閲覧いただけます。

宮城県議会図書室

検索

クリック!!

開会中の令和8年3月16日～17日に  
常任委員会が開かれ、各委員会で議案等  
について審議が行われました。

# 常任委員会



経済商工観光委員会の様子

## 総務企画委員会 の活動概要

- 議案審査・陳情送付
    - ・地域未来基金条例
    - ・職員定数条例の一部を改正する条例 など24件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 経済商工観光委員会 の活動概要

- 議案審査
    - ・緊急雇用創出事業臨時特例基金条例の一部を改正する条例 など8件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 建設企業委員会 の活動概要

- 議案審査・陳情送付
    - ・道路占用料等条例の一部を改正する条例
    - ・宮城県建築審査会条例の一部を改正する条例 など16件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 環境福祉委員会 の活動概要

- 議案審査・陳情送付
    - ・宮城県立劇場条例 など22件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 農林水産委員会 の活動概要

- 議案審査・陳情送付
    - ・おおむね10年を期間とする食、農業及び農村の振興に関する基本的な計画の変更について など7件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 文教警察委員会 の活動概要

- 議案審査・陳情送付
    - ・学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
    - ・県立学校条例の一部を改正する条例 など13件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 2月定例会で議決した議案等

議決結果は[こちら](#)・各議員の表決状況は[こちら](#)

### 決 議（可決1件）

- ・北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議

### 発 議（可決3件）

- ・県議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例
- ・宮城県議会会議規則の一部を改正する規則
- ・宮城県議会の保有する情報の公開に関する条例の一部を改正する条例

### 意 見 書（可決7件）

- ・地方税財源の充実確保を求める意見書
- ・地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書 他

### 知事提出議案（可決96件、承認2件、同意1件）

- ・令和8年度宮城県一般会計予算
- ・令和7年度宮城県一般会計補正予算
- ・地域未来基金条例
- ・宮城県立劇場条例
- ・職員定数条例の一部を改正する条例
- ・専決処分の承認を求めることについて（選挙長等の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例）
- ・専決処分の承認を求めることについて（令和7年度宮城県一般会計補正予算）
- ・教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 他

「WEB版 みやぎ県議会だより」への  
御意見・御感想をお寄せください！

宮城県議会事務局 政務調査課  
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号  
TEL：022(211)3592 FAX：022(211)3598  
Eメール：gtyosas@pref.miyagi.lg.jp

## 2月定例会 議長記者会見

議長記者会見の内容は[こちら](#)



## 県議会からのお知らせ

### ●傍聴について

本会議又は各委員会について傍聴を希望される方は、本会議又は各委員会開会時刻の30分前から受付を行いますので、議会庁舎1階へお越しください。

▽お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課  
TEL：022(211)3571

### ●ホームページの御案内

定例会の日程や会議録等を御覧いただけます。

宮城県議会

検 索

クリック!!



### ●議会中継の御案内

インターネットで議会中継や録画映像を御覧いただけます。

宮城県議会 中継

検 索

クリック!!





# ウェブ版「みやぎ県議会だより」は、今号が最終号となります。 令和2年8月の創刊から全25号、ご愛読ありがとうございました！

